

1969(昭和44)年11月創刊

2023(令和5)年 1月24日(火) 14047号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



**亜鉛建値 2万4,000円引き上げ
50万2,000円**

1月の月内建値平均は48万700円

三井金属鉱業は23日、電気亜鉛建値を2万4,000円引き上げの50万2,000円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は48万700円。

21日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,445.00ドル。23日の東京市場の米ドルTTSレートは130.30円。この値で換算した採算価格は、44万8,800円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万3,200円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2022年

8月… 508(1) 511(4) 532(9) 562(17) 544(22) 559(26) 平均537.0
 9月… 547(1) 502(6) 505(12) 517(15) 493(21) 463(27) 平均502.3
 10月… 490(3) 505(6) 481(12) 493(17) 487(20) 平均490.2
 11月… 457(1) 484(7) 472(10) 493(15) 472(18) 445(25) 平均469.3
 12月… 475(1) 481(6) 502(9) 508(14) 469(19) 427(23) 平均474.1

2023年

1月… 448(4) 472(10) 475(13) 478(18) 502(23) 平均480.7

MSCI格付け高評価

ランク2位のAAを獲得

三菱マテリアル

**MSCI
ESG RATINGS**



CCC	B	BB	BBB	A	AA	AAA
-----	---	----	-----	---	-----------	-----

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)はこのほど、企業の環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)の取り組みを調査・分析する「MSCI ESGレーティング」で、初めて「AA」評価を獲得したことを公表した=ロゴ・評価マーク。これまでの「A」から格上げされたもので、最上位ランクAAAに次ぐ評価となった。

MSCI ESGレーティングは、AAAからCCCまで7段階で格付けしたもので、ESG投資の世界的な評価指標とされている。日本では全業種から20社のみ(2022年12月時点)が選出されている。今回は、同社が取り組むGHG、水ストレス、有害廃棄物対応など、環境分野での取り組みなどが評価されました。

MSCIは、米国ニューヨーク証券取引所に上場しており、株価指数の算出やポートフォリオ分析など世界中の機関投資家に幅広いサービスを提供している。

**電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入**

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 **林 昭宏**

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
 電話 06-6471-2531~5
 FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
 電話 03-3618-2351~2

nikkankinzoku.co.jp

PW nikkin202301

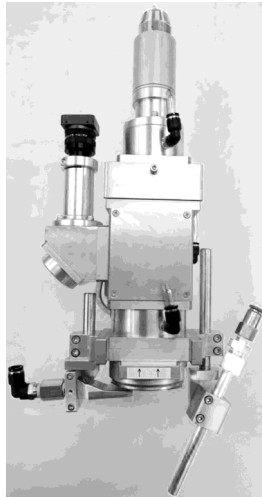
業界初

レーザー加工ヘッドのレンタル開始

古河機械・古河電子

古河機械金属株式会社（中戸川稔社長）はこのほど、電子部門の古河電子株式会社（飯田仁社長、福島県いわき市）がレーザー加工機用レーザーヘッドのレンタルを開始したと発表した。ヘッド購入前の試用や、加工点のズレを大幅に抑える加工を実感してもらうため5種類をレンタル。業界初の試みという。

レーザーヘッドは、レーザーで切断や溶接などを行うレーザー加工機の先端に取り付け、ヘッド内のレンズで集光し高出力照射する機械。ステンレスや銅など一般金属や自動車・車載用部品の溶接・切断のニーズが高まっており、特に自動車分野では高い加工精度と品質が求められ、高出力レーザー加工により高度な加工ができるヘッドの需要が高まっている。



レーザー加工機用レーザーヘッド

しかし、高出力レーザー加工では、発生熱によるレンズ膨張が引き起こす熱レンズシフト（加工点が上側にずれる現象）が問題となっている。同社では、温度上昇を抑制する独自設計により熱膨張を防ぎ、熱レンズシフトを大幅に抑えたレーザーヘッドを開発、切断面・溶接不良の発生抑制や安定加工を図った。レンタルを開始したのは、回折光学素子（DOE）を搭載したヘッド「D006B」で、5種類のサンプルから選択し、2週間レンタルできる。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

不適切管理 新たに9件

昭和電線HD・CS

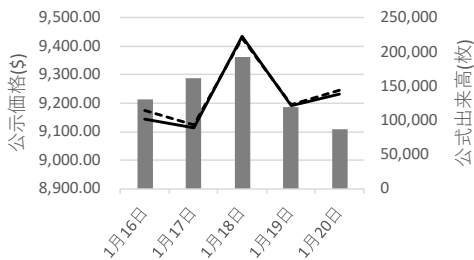
昭和電線ホールディングス株式会社（長谷川隆代社長）はこのほど、子会社の昭和電線ケーブルシステム株式会社（川瀬幸雄社長）が出荷試験の省略など不適切な品質管理をしていた。2021年に分かった不適切な品質

試験に続く2度目の発表。

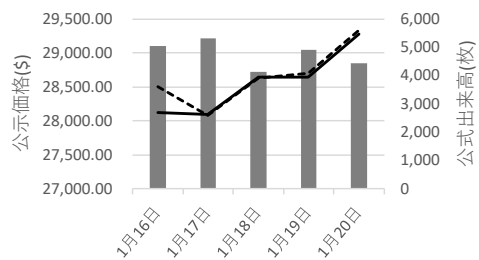
昭和電線CSの相模原事業所など製造拠点4か所で計9件を確認。2017年にHDが品質問題を調査した際、CS品質保証部門の上層部が問題を報告しなかったことも分かった。改ざん防止するシステムの未整備、従業員の長期固定化、監督機能の不全、教育制度の欠如などを要因として挙げており、長谷川社長が3か月間月額30%の報酬減額、当時の子会社社長など5人も15~30%の3か月間報酬減額。従業員の処分は社内規程に基づいて行う。

LME公式値週間推移 1月16日~1月20日(現地)

LME銅AG



LME錫HG



※ 1月20日の出来高は速報値です。



JOGMEC

(073)

2022年 金属鉱物資源をめぐる動向

〈上〉

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）は「2022年 金属鉱物資源をめぐる動向」を公表。鉱物資源をめぐる重大な出来事が続いた2022年。金属企画部調査課報告の抜粋・要約を上・下に分けて紹介する。

◆バッテリーメタル

ニッケルが3月暴騰

リチウムは中国のLFP拡大で唯一の高値

ニッケルの価格動向で特筆すべきは、3月のLME価格の暴騰と取引停止である。1月のLME月間平均価格は22,326US\$/tだったが、2月24日にロシアによるウクライナ侵攻が始まると、主要生産国の1つであるロシアからの供給懸念が生じ上昇、3月7日にLME現物価格は42,995US\$/tとなり、年内最高値となった。翌8日、LME価格は暴騰、先物価格が一時100,000US\$/tに達する異常事態となったため、LMEはニッケルの取引を停止した。中国青山集団が大量の空売りを行っていた中、ロシアからの供給懸念に加え、一部の企業が買いに走ったため、ショートスクイズ（踏み上げ）が発生したことによる。現在、8日の取引は無効となっており、値幅制限が上下15%で課されている。そのため、暴騰の一件以降は、以前の10,000US\$/tからは高値であるが、概ね安定的に20,000US\$/tを推移した。しかしLMEの取引停止後、同取引所での取引量が減少し、流動性の低下が価格変動を起しやすいたったため、12月は一時、投機筋の一時的な参入等で現物価格が4月ぶりに一時30,000US\$/tに上昇、比較的高値で越年した。

(中 略)

LIB正極材向けが用途の大部分を占めるリチウムは、EV及びエネルギー貯蔵市場での想定以上の需要増加に対し供給が逼迫したことから、記録的高値を更新する1年となった。3月、指標となるバッテリー向け炭酸リチウム中国スポット価格が一時50万円/t（約1,000万円/t）超となり最高値を更新、その後は市場過熱の反動で夏場は一服感が見られていた。しかし夏以降、中国における低価格帯のEV需要の伸びや、10月の豪州産精鉱の対中国スポット価格が高騰したことで更に高値圏に達し、11月に57万円/t（約1,100万円/t）に迫り再び史上最高値を更新した。リチウムは、EV販売台数首位である中国で需要が急拡大している低価格帯EVIに用いられるリン酸鉄（LFP）系LIB正極材の材料ともなるため、他の電池材と比較し需給が引き締まる状況。

(中 略)

◆ベースメタル市況動向

露宇侵攻により第一四半期高騰も、

中国需要低迷から下落

2022年の銅価格は、継続的な脱炭素社会向けの需要増の

期待感とLME在庫の低水準が価格を下支えする一方、欧米での高いインフレ率や最大消費国である中国の経済活動停滞が価格の下落要因となった。

需給の観点では、ペルーQuellaveco銅鉱山の生産開始やDRコンコKamoa Kakula銅鉱山の生産量増加が供給量を増やしたが、チリでの低品位鉱や水不足による生産量減少、ペルーでの地域住民による抗議活動等が影響し、年間を通じ供給不足の観測となった。結果として上半期は約9,000～11,000US\$/tで推移、2月のロシアによるウクライナ侵攻発生を受けた対露制裁の影響でロシア産金属の供給懸念が高まったことも価格を押し上げ、3月7日には2021年5月の史上最高値を更新し10,730US\$/tに達した。他方、下半期は7,000～8,000US\$/t前半までの推移となった。中国でのコロナ再拡大による都市封鎖措置などによる経済活動停滞、米FRB（連邦準備制度理事会）による利上げ観測によるドル高が実需・投機共にマイナスに作用した。

亜鉛は、製錬に電解工程を含むことから、他の鉱種と比べてエネルギー・電力価格上昇の影響を受けやすいと言われる中、年初より仏Auby製錬所など欧州9箇所の製錬所で生産停止または10～50%の生産量削減という事態に陥った。ロシアによるウクライナ侵攻もあり前半は高値で推移し、4月19日、史上最高値4,620US\$/tに迫る年内最高値4,530US\$/tを付けた。8月にも中国四川省・雲南省の一部精錬所が、9月は蘭Budel製錬所が操業停止するなど、断続的な電力不足・高騰による減産が年を通じて相次いだ。

高騰が続く電力価格によるコスト高を受けたさらなる製錬所停止で22年は前年に続く供給不足となり、比較的高値で推移したところ、23年も供給懸念が強まっている。

鉛は、ウクライナ侵攻と世界経済低迷により同様の推移をした一方、7～9月の猛暑により自動車交換用バッテリーの需要が増加したことで、供給タイト感が増し下落幅は小さかった。

◆貴金属市況動向

金は米高金利政策が重石に

パラジウムは露情勢で史上最高値を更新

金は、中国のゼロコロナ政策等で世界的に景気が減速、米FRBが高インフレ抑制を目的とした高金利政策を実施したのに加え、ドル高・現地通貨安で、8月にユーロが米ドルに対してパリティを割り込むなど、金にとっては重石となる経済情勢が目立った。しかし、ロシアによるウクライナ侵攻の戦況悪化で、3月上旬、一時的に2,000US\$/ozを超える高値も付けた。

プラチナは、工業用途としてはディーゼル車の排ガス触媒等に使用され、新用途として燃料電池車の触媒や、ガソリン車の触媒におけるパラジウムからの代替といった、需要の増加が期待される報道もあったが、22年も前年に引き続き、中国をはじめとする世界的な景気の減速や、半導体不足による自動車減産で1,000US\$/oz前後と価格低迷が継続した。

(この項以下省略、〈下〉に続く)

故銅市況

前週末21日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,190.00ドルより42.00ドル高の9,232.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,301.00ドルより6.76ドル高の9,307.76ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,194.50ドルより51.50ドル高の9,246.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,305.50ドルより18.50ドル高の9,324.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の423.15セントより2.00セント高の425.15セント。SHFE（上海期貨交易所）銅相場の3月限は、前営業日の7万0,340元より190元安の7万0,150元。

週明け23日の東京為替市場TTSレートは、前週末の129.71円より0.59円の円安ドル高、1ドル=130.30円。21日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,232.00ドル。この値と23日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の123万円より1万円高の124万円。この日、電気銅建値は125万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（1月19日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1078~1083、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1043~1048、並銅は1008~1018、込銅（高品位=約97%）は998、セパは720~725。コーベルは要り用筋で661、それ以外は646ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋で671、それ以外641~651どころの値頃。並青銅鋳物削粉は882~887どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1058~1078、上銅新くずが1023~1043、普通上銅が998~1018、2号銅線が990~1010、並銅が988~1008、込銅（94-97%）が936、込銅（90-93%）が938、下銅が488~538、セパが685~720、コーベルが601~646、黄銅棒地が596~641、黄銅削粉が591~636、黄銅ラジが556~564、交叉ラジが584~641、黄銅銅鋳物が563~570、送りが312~331、上青銅鋳物が879~899、並青銅鋳物が859~874、上青銅鋳物削粉が874~894、並青銅鋳物削粉が849~869どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（1月後半）

2S=205円~225円、63S=189円~240円、アルミホイール(1P)=106円~220円、ビス付サッシ=85円~94円、エンジンコロ=90円~98円、込合金(機械鋳物)=86円~94円、缶プレス(ソフト)=51円~61円。

関西地区（1月後半）

2S=218円~220円、63S=220円~255円、印刷版=210円~215円、アルミホイール(1P)=201円~214円、ベースメタル=129円~133円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=70円~73円、ビス付サッシ=68円~103円、缶プレス=63円~68円。

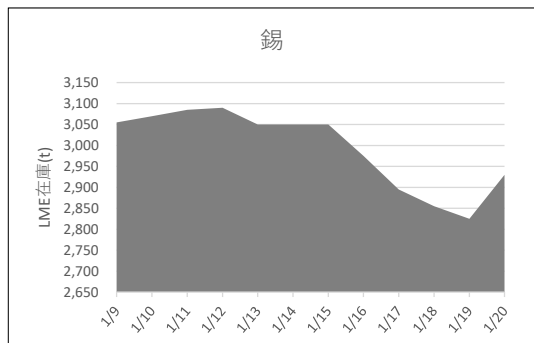
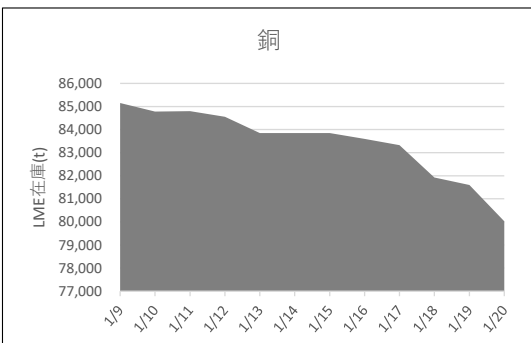
為替動向

20日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0040ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0820ドル~1.0830ドルで推移した。ECBの利上げ継続が改めて意識されユーロ買いドル売りが優勢になった。英ポンドも対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0010ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2360ドル~1.2370ドルで推移した。

20日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ1.20円の円安ドル高、1ドル=129.55円~129.65円で取引を終えた。この日、日銀の黒田総裁はダボス会議で「現在の極めて緩和的な金融政策を継続する」との考えを示した。政策変更の思惑で円の買い持ち高を増やしていた市場参加者を中心に持ち高を手終う動きが出た。一方、FRBの利上げ継続観測から米国の長期金利は前日と比べ0.09%高い3.48%で取引を終えた。日米金利差の拡大を意識した円売り・ドル買いを誘った。

23日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前週末17時と比べ0.49円の円安ドル高、1ドル=129.36円~129.37円で推移した。日銀の政策修正観測が後退、積み上がった円の買い持ち高を解消する動きが出た。米国の利上げが当面続くとの見方も円相場を押し下げた。円は対ユーロでも下落。8時30分、前週末17時と比べ0.84円の円安ユーロ高、1ユーロ=140.55円~140.58円で推移した。ECB) 積極的な利上げを継続するとの受け止めがユーロ買いドル売りを促した。

LME認定倉庫在庫推移 1月9日~1月20日(現地)





LME銅相場は反発 直物終値は9,307.76ドル
COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は反落
LME非鉄相場は総じて堅調 直物終値は亜鉛3,435.50ドル、アルミ2,582.25ドル



21日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月20日入電の9,190.00ドルより42.00ドル高の9,232.00ドル。反発して0.46%高。この週1.37%の上伸。1月に入って10.08%の上伸。3か月物の前場売値は、1月20日入電の9,194.50ドルより51.50ドル高の9,246.00ドル。反発して0.56%高。この週1.26%の上伸。1月に入って10.07%の上伸。LME公認倉庫の現地1月19日銅在庫は、前日の8万1,600トンより1,575トン減の8万0,025トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月20日入電の422.65セントより2.20セント高の424.85セント。反発して0.52%高。この週0.97%の上伸。1月に入って11.64%の上伸。2月限は、1月20日入電の422.85セントより2.25セント高の425.10セント。反発して0.53%高。この週0.96%の上伸。1月に入って11.57%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、2月限が、1月20日入電の7万0,100元より20元安の7万0,080元。3営業日ぶりの反落で0.03%安。この週2.17%の上伸。1月に入って5.89%の上伸。中心限月に当たる3月限は、1月20日入電の7万0,340元より190元安の7万0,150元。3営業日ぶりの反落で0.27%安。この週1.90%の上伸。1月に入って6.11%の上伸。

錫は上伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月20日入電の2万8,650.00ドルより625.00ドル高の2万9,275.00ドル。上伸して2.18%高。この週2.61%の上伸。1月に入って18.04%の上伸。3か月物の前場売値は、1月20日入電の2万8,700.00ドルより635.00ドル高の2万9,335.00ドル。3営業日の続伸で4.49%高。この週2.39%の上伸。1月に入って17.81%の上伸。LME公認倉庫の現地1月19日錫在庫は、前日の2,825トンより105トン増の2,930トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月20日入電の2,163.00ドルより21.00ドル安の2,142.00ドル。4営業日の続落で6.38%安。この週3.30%の下落。1月に入って8.27%の下落。3か月物の前場売値は、1月20日入電の2,155.00ドルより11.00ドル安の2,144.00ドル。4営業日の続落で4.50%安。この週2.32%の下落。1月に入って6.01%の下落。LME公認倉庫の現地1月19日鉛在庫は、前日の2万

0,975トンより725トン減の2万0,250トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月20日入電の3,372.00ドルより73.00ドル高の3,445.00ドル。反発して2.16%高。この週4.35%の上伸。1月に入って13.88%の上伸。3か月物の前場売値は、1月20日入電の3,360.00ドルより67.00ドル高の3,427.00ドル。反発して1.99%高。この週4.43%の上伸。1月に入って14.62%の上伸。LME公認倉庫の現地1月19日亜鉛在庫は、前日の1万9,150トンより500トン減の1万8,650トン。

アルミも反発 アルミ合金はまちまち 北米特殊もまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月20日入電の2,541.00ドルより44.50ドル高の2,585.50ドル。反発して1.75%高。この週2.97%の上伸。1月に入って9.53%の上伸。3か月物の前場売値は、1月20日入電の2,571.00ドルより43.00ドル高の2,614.00ドル。反発して1.67%高。この週2.67%の上伸。1月に入って9.28%の上伸。LME公認倉庫の現地1月19日アルミ在庫は、前日の38万5,850トンより万4,675トン減の38万1,175トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月20日入電の2,091.00ドルより1.00ドル高の2,092.00ドル。2営業日の続伸で0.14%高。この週0.10%の上伸。1月に入って1.46%の下落。3か月物の前場売値は、1月20日入電より横ばいの2,150.00ドル。この週横ばい。1月に入って1.15%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月20日入電の2,301.00ドルより10.00ドル高の2,311.00ドル。5営業日の続伸で12.18%高。この週12.18%の上伸。1月に入って10.05%の上伸。3か月物の前場売値は、1月20日入電より横ばいの2,389.00ドル。この週11.32%の上伸。1月に入って13.76%の上伸。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月20日入電の2万8,175.00ドルより475.00ドル高の2万8,650.00ドル。3営業日の続伸で7.10%高。この週5.43%の上伸。1月に入って5.83%の下落。3か月物の前場売値は、1月20日入電の2万8,410.00ドルより415.00ドル高の2万8,825.00ドル。3営業日の続伸で6.96%高。この週5.20%の上伸。1月に入って5.65%の下落。LME公認倉庫の現地1月19日ニッケル在庫は、前日の5万1,960トンより204トン減の5万1,756トン。

LME公示価格(US\$)／1月20日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,232.00	29,275.00	2,142.00	3,445.00	2,585.50	2,092.00	2,311.00	28,650.00
	前営業日比	42.00	625.00	▲ 21.00	73.00	44.50	1.00	10.00	475.00
	週間増減比	1.37%	2.61%	▲ 3.30%	4.35%	2.97%	0.10%	12.18%	5.43%
先物	公示価格	9,246.00	29,335.00	2,144.00	3,427.00	2,614.00	2,150.00	2,389.00	28,825.00
	前営業日比	51.50	635.00	▲ 11.00	67.00	43.00	0.00	0.00	415.00
	週間増減比	1.26%	2.39%	▲ 2.32%	4.43%	2.67%	0.00%	11.32%	5.20%

海外非鉄金属相場

(1月21日 入電・現地 1月20日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場) and rows for current prices, previous prices, and high/low values.

Table for '採算価格' (Cost Calculation) showing prices for various metals like Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格 (地金)

Table for US Producer Prices (Silver) with columns for price and change.

■NY相場

Table for NY Market prices for Copper and Tin.

■ロンドン相場 (ドル)

Table for London Market prices for various metals like Gold, Silver, and various alloys.

■KLT M 編 (MYR/KG、出来高トン)

Table for KLT M prices showing exchange rates and prices for MYR and USD.

■LME在庫 (トン)

Table for LME Inventory showing stock levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

■上海在庫 (トン)

Table for Shanghai Inventory showing stock levels for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

■LMEプレマーケット (ドル)

Table for LME Pre-Market prices for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

■上海相場

Table for Shanghai Market prices for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

※23日のKLT Mは入電がありません

Table for '為替相場' (Exchange Rates) showing rates for LME, COMEX, and Shanghai.

非鉄金属製品相場

(1月23日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1550	1475	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1600	1525	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 56~58
銅大板2×1×2	1680	1675	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 99.5~102
銅管(ベース)	1690	1675	鉛板1.5ミリ	580	580	3C×1.6 104~107
水道用管(m当たり)13ミリ	1600	1585	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0 152~155
銅棒25ミリ	1460	1445	鍍品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1515	1490	アルミ箔0.007ミリ	1115	1135	1.6mm 31.9~33.9
銅線0.9ミリ	1540	1505	〃 小板1ミリ	750	765	5.5sq 87~92.5
銅帯6×50	1470	1445	〃 大板1ミリ	730	755	14sq 217~231
銅平角線	1740	1675	〃 5052板	785	805	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1270	1240	〃 6061板	1315	1335	600V 3C×38 1654~1758
〃 0.3ミリ	1300	1270	〃 2017板	1240	1365	600V 3C×60 2547~2707
黄銅大板2×1×2	1420	1420	〃 線3ミリ	730	750	600V 3C×100 4279~4548
黄銅管	1745	1720	〃 快削棒50ミリ	950	970	6kV 3C×38 2653~2815
復水器用黄銅管	1715	1690	〃 合金棒50ミリ(17S)	935	950	6kV 3C×60 3705~3931
黄銅棒快削25ミリ	1035	1020	〃 合金棒50ミリ(56S)	890	910	CVV (関西-関東)
六角棒	1065	1050	貴金属(一般小口向け)			3C×2 129-132
四角棒	1095	1080	白金(グラム)		◎ 4880	4C×2 173-177
鍛造用	1075	1060	パラジウム(グラム)		8316	6C×2 246-252
ネーバル	1175	1160	金(グラム)		◎ 8877	7C×2 281-288
高力	1175	1160	銀(キログラム)		◎ 112530	合金鉄 11月輸入単価(CIF)
黄銅線6ミリ	1445	1420	レアメタル輸入価格	11月通関(CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 243
黄銅平角線ロール仕上	1645	1630	金属ケイ素(99.99%未満)	491		〃 その他 266.4
黄銅条1.5×100	1265	1255	モリブデン酸化物	3917		フェロシリコン55%以上 324
リン青銅板一般用1.0ミリ	2630	2820	タンタル	75327		フェロクロム4%以上炭素含有 290.8
〃 バネ用0.3ミリ	2860	3060	マグネシウム	516		フェロモリブデン純分60%以上 4557
リン青銅棒25ミリ	2800	3010	コバルト	7571		フェロバナジウム 3591
リン青銅線3ミリ	3100	3310	インジウム	28021		フェロニッケル33%未満 767.1
洋白板一般用1.0ミリ	3870	4020				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	4030	4190				

減摩合金	1月16日改定	銅合金地金	1月5日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4320	BC 1種	1225
2種	4200	2種	1535
3種	4070	3種	1615
4種	3580	6種	1335
5種	3430	7種	1435
7種	1265	YBSC 3種	1095
8種	1110	LBC 3種	1565
9種	970	PBC 2種	1635



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1250(19) 金 8,050(23)
 () 実施日 電気鉛 348(17) 銀 101,950(23)
 電気亜鉛 502(23) 錫(99.99%) 5,000(16)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (1月23日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 36,000 ~ 39,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 東京		地 金		大阪		東京	
	仲間相場		仲間相場		仲間相場		仲間相場	
1トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1110	1103	電 気 銅	◎ 1229	◎ 1224	◎ 1231	◎ 1226	
2 号 銅 線	1068	—	電 気 亜 鉛	◎ 482	◎ 476	◎ 482	◎ 476	
上 銅 (新 切)	1081	1073	蒸 留 亜 鉛	◎ 470	◎ 464	◎ 470	◎ 464	
雑 ナ ゲ ッ ト	939	933	再生ダイカスト亜鉛2種	◎ 405	◎ 399	◎ 405	◎ 399	
並 銅	1023	1002	再 生 亜 鉛 (98%)	◎ 358	◎ 352	◎ 358	◎ 352	
下 銅	1004	974	電 気 鉛	329	326	329	326	
銅 削 粉	998	977	再 生 鉛 1 号	310	300	307	302	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	315	311	312	308	
新 切 黄 銅 セ バ	819	830	錫 1 号	3950	3900	3950	3900	
コ ー ベ ル	787	788	ア ン チ モ ン	1650	1600	1650	1600	
黄 銅 棒 地	785	776	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◎ 3750	◎ 3700	◎ 3750	◎ 3700	
黄 銅 削 粉	779	772	コ バ ル ト	6200	5900	6200	5900	
並 黄 銅	730	693	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	628	616	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	678	644	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鋳 物	735	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450	
山 送 り (55%)	400	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 379	◎ 375	◎ 381	◎ 377	
上 青 銅 鋳 物	874	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	318	313	318	313	
並 青 銅 鋳 物	872	848	〃 90 %	298	293	298	293	
上 青 銅 鋳 物 削 粉	867	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	437	432	440	435	
並 青 銅 鋳 物 削 粉	857	833	鋳 物 用 C2BS	462	457	464	459	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1093	青 銅 合 金 地 金 3 種	1615	1605	1660	1650	
〃 (鋳 物)	988	—	〃 6 種	1325	1315	1330	1320	
リ ン 青 銅 削 粉	906	886	ハ ン ダ 錫 60 %	2910	2870	2930	2900	
新 切 洋 白 (電 子 材)	918	893	〃 50 %	2525	2475	2545	2515	
新 切 亜 鉛	◎ 240	◎ 240	〃 40 %	2205	2145	2160	2130	
ダ イ カ ス ト く ず	◎ 205	◎ 205	減 摩 合 金 2 種	4155	4125	4160	4130	
亜 鉛 ド ロ ス	◎ 184	◎ 195	〃 4 種	3535	3510	3540	3510	
上 鉛	148	146	〃 7 種	1210	1160	1210	1160	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	30	30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		90	85	
活 字 鉛	133	130	〃	ダライ粉		75	70	
新 切 ア ル ミ 1 級	240	239		高耐食ステンレスSUS316		280	280	
新 切 サ ッ シ 1 級	240	237		耐熱ステンレスSUS310		500	500	
新 切 合 金 1 級	225	217		13クローム 新切		23	24	
機 械 鋳 物 1 級	175	182		ハイス 9種		255	255	
ビ ス 付 サ ッ シ P	196	197						
合 金 削 粉 P	115	126						
込 ガ ラ P	108	115						
カ ン ・ バ ラ	153	149						

非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202301